

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 2 部門第 5 区分
【発行日】 令和 6 年 7 月 5 日(2024.7.5)

【国際公開番号】 WO2023/089903
【出願番号】 特願 2023-562148(P2023-562148)
【国際特許分類】
B 6 2 J 25/06(2020.01)
【FI】
B 6 2 J 25/06

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 4 月 11 日(2024.4.11)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

ステア(41)に設けられる軸(42)を中心に回動可能に設けられるステップ(28)と、前記ステア(41)と前記ステップ(28)との間に設けられるボール(43)及び溝(70)と、前記ボール(43)を前記溝(70)に付勢する付勢部材(44)とを備え、前記ステップ(28)は、車幅方向に延びる展開位置と、前記軸(42)を中心に前記展開位置に対して上方に回動した格納位置との間で回動可能であり、前記ボール(43)が前記溝(70)に係合することで前記ステップ(28)が前記展開位置及び前記格納位置にロックされる鞍乗り型車両のステップ構造において、

前記溝(70)は、前記展開位置で前記ボール(43)に係合する第 1 の溝(71)と、前記格納位置で前記ボール(43)に係合する第 2 の溝(72)とを備え、

前記第 2 の溝(72)は、前記軸(42)を中心とする回動方向(R)に長く延びる円弧状であることを特徴とする鞍乗り型車両のステップ構造。

30

【請求項 2】

前記第 2 の溝(72)は、前記回動方向(R)において前記第 1 の溝(71)よりも長いことを特徴とする請求項 1 記載の鞍乗り型車両のステップ構造。

【請求項 3】

前記第 2 の溝(72)は、前記回動方向(R)において前記第 1 の溝(71)の側に位置する展開側端部(72a)と、前記回動方向(R)において前記展開側端部(72a)の反対側に位置する格納側端部(72b)とを有し、

前記格納側端部(72b)は、前記展開側端部(72a)の側から前記格納側端部(72b)の先端(72d)に向かうに従って前記格納側端部(72b)の幅を小さくする傾斜部(73)を備え、

40

前記ボール(43)は、前記付勢部材(44)によって前記格納側端部(72b)に付勢されると前記傾斜部(73)に沿って前記展開側端部(72a)の側に移動することを特徴とする請求項 1 または 2 記載の鞍乗り型車両のステップ構造。

【請求項 4】

前記第 2 の溝(72)は、前記展開側端部(72a)と前記格納側端部(72b)との間で前記回動方向(R)に延びる円弧部(72c)を備え、

前記軸(42)の軸方向視で、前記格納側端部(72b)は、前記先端(72d)に向かうに従って先細りになる三角形状であることを特徴とする請求項 3 記載の鞍乗り型車両のステップ構造。

50

【請求項 5】

前記軸（４２）の軸方向視で、前記第１の溝（７１）は、前記回動方向（Ｒ）よりも、前記回動方向（Ｒ）に直交する方向に長いことを特徴とする請求項 1 または 2 記載の鞍乗り型車両のステップ構造。

【請求項 6】

前記ボール（４３）及び前記付勢部材（４４）は、前記ステップ（２８）に設けられ、前記ステー（４１）は、前記軸（４２）を支持するステー本体（４５）と、前記ステー本体（４５）に取り付けられる板部材（４６）とを備え、

前記第１の溝（７１）及び前記第２の溝（７２）は、板部材（４６）に形成されることを特徴とする請求項 1 または 2 記載の鞍乗り型車両のステップ構造。

10

【請求項 7】

前記板部材（４６）は、前記ステー本体（４５）に対する前記板部材（４６）の回動を規制する回動規制部（６２）を備えることを特徴とする請求項 6 記載の鞍乗り型車両のステップ構造。

【請求項 8】

前記ステー本体（４５）は、前記回動規制部（６２）に係合する係合部（４５e）を備えることを特徴とする請求項 7 記載の鞍乗り型車両のステップ構造。

20

30

40

50